

【がん化学療法レジメン】

宮崎県済生会日向病院 2024 年 12 月 1 日改訂 《無断転載禁止》

対象疾患	適応	レジメン名	コース期間	総コース数	催吐リスク
大腸癌 (BRAFV600E変異型)	☒ 進行・再発 ☐ 術前補充療法 ☐ 術後補助療法	Bev+mFOLFOXIRI療法 (13コース目以降)	14日間	規定無し	軽

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	day													
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
①	デキサート 生理食塩液	6.6mg 100mL	点滴静注	20分	↓													
②	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分	↓													
③	ペバシズマブ 生理食塩液	5mg/kg 100mL	点滴静注	30分	↓													
④	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分	↓													
⑤	レボホリナート 生理食塩液	200mg/m ² 250mL	点滴静注	120分	↓													
⑥	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分	↓													
⑦	フルオロウラシル (5FU) 生理食塩液	2400mg/m ² 適量	点滴静注	46時間	↓	↓	↓											

《注意事項・備考》

・ Bev+mFOLFOXIRI療法12コース終了後、本レジメンへ切り替えとする
--